

# 世田谷介護ネットニュース

## 第15号

発行日：平成 21 年 12 月 25 日  
発行：世田谷区介護サービスネットワーク  
事務局：世田谷区社会福祉事業団  
世田谷区福祉人材育成・研修センター  
連絡先：東京都世田谷区成城 6-3-10  
電話：(03)5429-3100

## 第2回全体会を開催しました

平成 21 年 9 月 29 日に世田谷区民会館集会室で第2回全体会が開催されました。

今回は、「～知らなかったじゃ済まされない～事業所としてのインフルエンザ対策」として世田谷区感染症対策課参事の木村博子医師を講師として呼びました。新型インフルエンザが急速に流行する直前にあること、また、事業所として何をすべきかについて基本的な対策についてお話いただきました。

このあと、グループワークとしてKJ法を用い、

新型インフルエンザの流行に備えて事業所が今何をすべきかについて課題の抽出を行いました。KJ法については不慣れな面はありましたが、それぞれの課題を解決する方法を考えることで事業所としての「新型インフルエンザ対応マニュアル」を構築できるわけですが、今回はその道筋を学ぶことが中心となりました。

今回の全体会では、産業雇用安定センターの担当者から「緊急人材育成・就職支援基金」の説明もありました。

## 第2回 明日から役立つヘルパー研修報告

平成 21 年 11 月 25 日に上町の社会福祉事業団研修室において「古武術で介護の達人になろう」が開催されました。ご参加くださいました皆様ありがとうございました。

孫の手倶楽部の増子晴彦氏ご指導の下、体に無理をかけない介護方法ということで、ほぼマンツーマン状態でご指導いただきました。

参加者の皆様には、すごい！など感嘆の声も聞かれ和気藹々とした時間を過ごしました。

お申し込みは 41 名でしたが当日お越しいただいたのは 17 名でした。この研修は、確実に介護技術を習得していただくため、人数制限していま

す。当日欠席はお断りした方に大変申し訳ないので、是非、申し込みされました方は、ご出席いただきますようお願いいたします。

とはいえ、かなりの少人数でしたので、ご参加いただいた方には大変お得な研修だったような気がしました。

今後もいろいろな研修企画がありますので、たくさんの方のご参加お待ちしております。

研修グループスタッフ一同



## 全体会の開催回数の変更とネットニュースの発行延期について

これまで全体会を年5回開催してまいりましたが、開催準備など運営委員の負担が大きく、開催回数を減らすことになりました。このため、11月の全体会開催は見送らせていただきました。今年度に関しては第3回を1月に、4回の全体会を3月に開催する予定です。

来年度からの全体会の進め方については運営委員会で検討中ですが、介護の現場に共通するテ

マで研修会として運営していくことになるでしょう。ただし、制度改正の前年には必要な情報をタイムリーに提供する場となるでしょう。

また、ネットニュースは奇数月に発行してきましたが、編集の都合上15号については、12月に発行することになりました。

ご理解のほどよろしく申し上げます。

運営委員会

## 第3回スポット研修を開催しました

感染症の研修を平成21年10月15日に三茶しゃれなあどにて開催しました。

現在、流行している新型インフルエンザを含め、一般的な感染症対策のお話、スタンダードプリコーション(みんな感染しているものと考え、人に移さない、移らないため自分の身を守ることの大切さ)を学び、実際にマスクや手袋、エプロンの装着の仕方などを実際に体験し、清潔と



汚染の理解を、佐々木静枝氏を講師に勉強しました。

ますます猛威をふるっている新型インフルエンザに負けないように、しっかり感染症予防をすることが大事だと改めて、感じた研修でした。



## 連載 知っているようで知らない福祉用具の基礎知識(3) ~車いすを学ぶ~

福祉・介護の仕事ではとても身近な用具ですが、それぞれの特徴を簡単にご紹介します。

### 自走式車いす

一般的に後輪のタイヤが大きく(径約46cm)その外側に装着されているハンドリムと呼ばれる輪を手で押して進むタイプです。背面の後部分に介助者用のグリップがついている場合が多いですが、ブレーキなどは、本人の操作を前提とした位置(後輪前側)についています。広い意味で自走式に入る車いすは、片手操作で前進するもの、足で地面を蹴って進むもの等があります。

### 介助式車いす

移動に必要な操作を介助者がおこなう事を前提とした車いすで、後輪にハンドリムはついていません。一般的には後輪のタイヤは小さく本人には手が届きません。ブレーキなどは、介助者が操作する前提で後輪の後側についているものが多い。補助ブレーキもグリップ部分についています。自走式車いすのグリップに補助ブレーキをつけ介助用として使用する場合もあります。

### アシスト車いす(介助式)

近年はアシスト自転車が流行していますので、乗られている方は効果を実感されていると思います。見た目には自走式車いすと同じ様に見えますが、バッテリーを搭載しています。歩行速度調整等の面倒な操作もなく、手動式の車いすと同じ様な感覚で操作できます。上り坂はモーターがアシ



ストし、下り坂は自動的にブレーキがかかりますので、スムーズに走行でき介助者の腰等に負担がかりません。走行距離は満充電で約8

km位です。

### 自走式電動車いす

バッテリーを搭載しモーターを駆動し走行します。上肢や下肢が不自由な方でも、ジョイスティック等のコントロール部を操作できれば走行する事ができます。また長時間の移動が困難な方の移動用具としても利用されています。走行速度も数段階から調整でき、走行距離は満充電で約15~20km位です。他に電動三輪車・四輪車と呼ばれるタイプもあります。道路交通法上は歩行者とみなされ運転免許は不要ですが最高速度は時速6Km以下に制限されています。

以上が通常乗られている車いすですが、他にもリクライニング車いす、チルト車いす、室内用車いす、旅行等にも携帯できる簡易車いす等があります。



## 世田谷区からのお知らせ

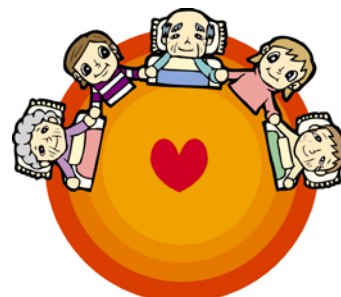
### 高齢者見守りサービス

このサービスは、新聞販売同業組合と世田谷区の協定により、一人暮らしの高齢者の皆様および高齢者のみの世帯でお暮らしのお宅に新聞が3日間分以上溜まっていた場合、新聞販売店が管轄のあんしんすこやかセンターに連絡するものです。このサービスは申込制で12月1日より始まりました。

連絡を受けたあんしんすこやかセンターの職員等が訪問等により状況確認を行います。

<問い合わせ先>

- ・このサービス全般に関して  
世田谷区地域福祉部 地域福祉課  
(電話) 5432-2767



### 区民向け講演会 介護予防と口腔ケア

講師 日本歯科大学准教授 菊谷 武先生

日時 平成22年2月7日(日)

午後1時30分開場 講演2時~4時

場所 砧区民会館(成城ホール)

世田谷区成城6-2-1 ※入場無料・申込不要

主催 世田谷区歯科医師会 共催 世田谷区

電話 5376-2111



### 認知症を勉強しましょう

日時 平成22年1月16日(土)

午前10時~午後3時半

場所 北沢タウンホール(2階) 第一集会室

内容 午前 「認知症の医学的理解」 古田 伸夫先生(浴風会病院精神科医師)

午後 1時~3時

「認知症の人を在宅でお世話するということ」

西村 美智代先生(社会福祉法人「サン」理事長)

3時~3時半

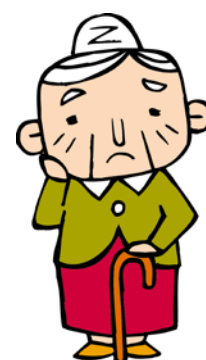
サポーター養成講座について 及び ボランティア募集

参加費 無料(要申込 但し当日参加可)

主催 特定非営利活動法人 語らいの家

電話 3308-0155 担当:増田 FAX 5314-2570

※この事業は平成21年度世田谷区NPO提案型事業です。



## 災害対策小委員会報告

平成 19 年 3 月に世田谷区介護サービスネットワークと世田谷区が「災害時応援協定」を結んだことから、平成 21 年度中に「災害マップ」と「災害時行動マニュアル」を作成し、世田谷区介護サービスネットワーク会員に配布することとなりました。

現在、災害対策小委員会で内容を検討中ですが、「マップ」については、5 地域ごとにそれぞれの事業所で必要な情報を書き込めるようなものを作成する予定です。縮尺は 1 万分の 1 とし、必要に応じて切り張りをすること

で、事業所のサービス地域にあったマップを作成できます。また、「行動マニュアル」については、基本となる情報を掲載するほか、それぞれの事業所の連絡体制や事業所独自の工夫が可能なものにする予定です。

今年度については、会員事業所のみ配布しますが、事業所ごとに使用する中で改善すべき点が見つかれば、改善していく予定です。

なお、災害対策小委員会では委員を募集しています。災害対策にご興味のある方の参加をお待ちしております。

## 研修情報・イベント情報

### 【世田谷区介護サービスネットワークの研修】

- 1) 「第 3 回全体会」☆  
テーマ未定  
平成 22 年 1 月 22 日 (金) 18:30~20:30  
会場：世田谷区民会館集会所
- 2) 「せたがや訪問介護連絡会定例会」☆  
平成 22 年 1 月 15 日 (金) 18:30~20:30  
会場：世田谷区福祉人材養成・研修センター  
講師：世田谷区社会福祉事業団理事長  
秋山由美子氏
- 3) 「在宅介護経営部会定例会」☆  
平成 22 年 1 月 13 日 (水) 19:00~21:00  
会場：世田谷区福祉人材養成・研修センター  
テーマ：「介護職員処遇改善交付金に係るキャリアパス要件勉強会」
- 4) 「第 3 回スポット研修」☆  
平成 22 年 2 月 26 日 (金) 18:30~20:30  
会場：世田谷区民会館集会所

講師：宮崎和加子氏

内容：認知症のケアについて(仮題)

### 【その他】

「福祉のしごと体験記募集」☆

募集期間：平成 21 年 12 月 20 日～平成 22 年 2 月 10 日

応募資格：福祉関連の仕事に従事する方(在住、在勤)

特賞：3 万円相当区内共通商品券

\*詳しくは、事務局のホームページをご覧ください。

☆ 印の問い合わせ先は

世田谷区福祉人材養成・研修センター

電話：5429-3100

会員事業所の研修、イベントの情報を掲載します。ネットニュースは、隔月奇数月に発行します。希望者は、事前に事務局にお問い合わせください。ただし、掲載できるのは非営利の研修、講演会、イベント等に限りです。

## 世田谷区介護サービスネットワーク入会のご案内(更新受付中)

**入会資格**：世田谷区民に介護サービスを提供する介護保険事業者(正会員)又は関連サービスを提供する事業者(準会員)

◆新規ご入会の場合 入会金 5,000 円

(正会員、準会員とも) 年会費 5,000 円

◆継続の場合 年会費 5,000 円

詳しい問い合わせは、世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材養成・研修センターまで。

電話：03(5429)3100、FAX：03(5429)3101

ホームページ：www.setagayaj.or.jp/kaigo/

### 入会のメリット!!!

- 1) 事業所間の情報交換・共有ができます。
- 2) これからの介護事業所間連携を深める上で必要な「顔の見える関係」をつくることができます。
- 3) 行政からの情報をいち早く入手できます。
- 4) 現場に即した各種研修に職員を安価に派遣できます。などなど。

◆ 会員数：254 (平成 21 年 12 月 25 日現在)

### 編集担当から

◆早いものであと少しで新年になります。今年 1 年は“激”という感じの年でした。

来年は穏やかに過ごしたいものです。(E.M.)

◆鍋がおいしい季節になりました。最近

は毎日鍋を食べています。野菜たっぷりヘルシーな鍋も食べすぎれば太ります。(AH)

◆新運営委員体制になって約半年。今年もいろいろありました。来年は年男です。介護職の地位向上のため、虎のように勇猛果敢でありたいものです。(K.T.)

### 問い合わせ先

世田谷区社会福祉事業団

世田谷区福祉人材養成・研修センター

電話：03(5429)3100、FAX：03(5429)3101